

授業科目(ナンバリング)	介護概論ⅡB(介) (DA218)			担当教員	久田 貴幸		
展開方法	講義	単位数	2 単位	開講年次・時期	2 年・後期	必修・選択	選択 (介護必修)
授業のねらい							アクティブ・ ラーニング の類型
<p>介護福祉の基本となる理念や、地域を基盤とした生活の継続性を支援するためのしくみを理解し、プレゼンテーション、ディスカッション、グループワークなどを通して、介護福祉の専門職としての能力と制度を養う学習とする。</p> <p>そこで介護におけるリスクマネジメントの必要性を理解するとともに、安全の確保のための基礎的な知識や事故への対応を理解する。</p> <p>この演習を通して、専門的知識・技術を修得し、それらを様々な課題に適用して解決を図ることができることをねらいとする。</p>							①⑥⑨⑩
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	<p>介護福祉士に求められる役割と機能を理解し、専門職としての態度を養うことができる。</p> <p>自立に向けた介護が理解でき、高齢者の生活の実際を具体的に考え生活支援で活用することができる。</p>				定期試験 単元別小テスト 課題レポート	40% 5% 5%	
情報収集、分析力	介護を実施する対象、場によらず様々な場面に必要とされる介護の基礎的な知識・技術を習得する。				単元別小テスト グループワーク	10% 10%	
コミュニケーション力							
協働・課題解決力	協働する多職種のチームアプローチなどの役割と機能について理解することができる。				プレゼンテーション	10%	
多様性理解力	対象となる人の能力を引き出し、本人主体の生活を地域で継続するための介護過程を展開できる能力を養うことができる。介護従事者の安全性を理解し、感染予防等の健康管理を実践できる。				課題レポート 単元別小テスト グループワーク	10% 5% 5%	
出席					受験要件		
合計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
<p>「定期試験」(40%)は、60点以上を合格水準とし筆記試験(持ち込み不可)を行う。「単元別小テスト」(20%)は、5回目・8回目・12回目に実施・回収し、次回の授業で説明する。「課題レポート」は(15%)で、授業内での代表的な意見をレポート化し、提出後フィードバックにて学生と共有する。</p> <p>「グループワーク」(15%)は、自分の意見をまとめ、PPを作成しグループで「プレゼンテーション」(10%)を行う。</p>							
授業の概要							
<p>「介護概論ⅠA・ⅠB・ⅡA」を踏まえ、人や生活の多様性について理解を深め、事例を取り入れながら高齢者や障害のある人の理解、その生活について学んでいく。また、介護サービスの概要については、介護保険制度を中心に学んでいく。この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。</p>							
教科書・参考書							
<p>教科書：最新・介護福祉士養成講座4『介護の基本Ⅱ』 中央法規 発行者：荏村明彦 参考書：『国民の福祉と介護の動向』 厚生統計協会 (近年の統計動向の確認時、本書を活用する) 指定図書：介護福祉士国家試験 受験ワークブック2018上 中央法規</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							
<p>本授業は、要介護者について学ぶものですが、まず介護を必要としていなかった頃の利用者の状況や状態を考慮するようにしてください。そして、在宅で行う介護と施設で行う介護の違いや共通視点について常に考えてください。利用者への適切なサービスを提供するためには、多くの知識を得ることが大切です。高齢者や障害のある人をめぐる諸問題についての学習として、図書館等を利用し、新聞や雑誌を読むよう心がけてください。</p> <p>注意点：講義中の私語、携帯電話の使用は禁止とし他者に迷惑をかけること。また欠席の場合は事前連絡を行うこと。</p>							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	介護における安全の確保とリスクマネジメント①	介護における安全の確保とリスクマネジメントについて理解する。	予習：シラバスを読み、本教科の内容を理解する。 復習：安全の確保を整理する
2	介護における安全の確保とリスクマネジメント②	リスク回避と尊厳の保持について理解する。	予習：リスク回避について調べる 復習：尊厳についてレポートする
3	介護における安全の確保とリスクマネジメント③	リスクマネジメントに必要な要素について理解する。	予習：リスクマネジメントの要素を調べる 復習：リスクマネジメントを整理する
4	介護における安全の確保とリスクマネジメント④	身体拘束や行動を制限する行為や、身体拘束がもたらす多くの弊害を理解する。	予習：身体拘束を調べる 復習：身体拘束について整理する 小テスト勉強
5	介護における安全の確保とリスクマネジメント⑤	介護ストレスへの対応や利用者、家族との信頼関係作りについて学ぶ。(単元別小テスト)	予習：介護ストレスについて調べる 復習：介護ストレス時の対処法をレポートする
6	介護における安全の確保とリスクマネジメント⑥	安全確保のためのリスクマネジメント、リスクマネジメントの視点の演習とプレゼンテーションを行う。	予習：安全確保について調べる 復習：演習を整理する
7	事故防止と安全対策①	事故防止、安全対策のためのリスクマネジメントのしくみを理解する。	予習：介護における事故防止はどんなものがあるか調べる 復習：事故防止を整理する
8	事故防止と安全対策②	転落、誤嚥などの生活の中のリスクと対策について学ぶ。(単元別小テスト)	予習：介護においての転倒・転落の要因を調べる 復習：誤嚥の対処法を整理する
9	事故防止と安全対策③	防火、防災などの生活の中のリスクと対策について学ぶ。	予習：施設における防災の意味について調べる 復習：防災の対策を整理する
10	事故防止と安全対策④	生活の自立とリスクマネジメントの演習。	予習：演習問題を行ってくる 復習：演習問題を整理する
11	感染管理のための方策①	高齢者介護施設と感染対策について学ぶ。	予習：感染対策の意味を調べる 復習：感染対策を整理する
12	感染管理のための方策②	感染予防とリスクマネジメントについて学ぶ。(単元別小テスト)	予習：標準予防対策を調べる 復習：標準予防を整理する
13	感染管理のための方策③	個別の感染対策や感染症発生時の対応について学ぶ。プレゼンテーションを行う。	予習：感染症発生対応を調べる 復習：感染対策を整理する
14	感染管理のための方策④	感染対策の基本、感染予防のための観察ポイント、事例で考える感染管理についての演習。	予習：演習問題を行ってくる 復習：感染管理対策について整理する
15	まとめ	これまで学んできた安全確保、事故防止、感染管理についてのまとめ。 試験問題について説明する。	復習：教科書やノートを確認し定期試験に備える
16	定期試験	筆記試験を行う	筆記試験の準備